



## 入れ歯の清掃方法について

大切な入れ歯を長く愛用するためには、日頃のお手入れが大切です。今回は入れ歯の清掃方法とその際の注意点、保管方法についてお話しさせていただきます。

はじめに、もつとも基本的なことですが、入れ歯を洗う際は、入れ歯専用のブラシ(左写真参照)を使いましょう。なければ歯ブラシでもかまいませんが、やはり入れ歯専用ブラシが使いやすいと思います。



ちなみに写真の入れ歯専用ブラシは、両サイドに硬さの違う毛がついており、洗う部位によって使い分けるタイプのもので、

では次に清掃方法く保管方法まで順に見ていきましょう。

### ①洗面器等に水を張り、流水下で洗う。

入れ歯をシンクに落とし、水をはり、流水で洗う。入れ歯をシンクに落とすとき、割れてしまう恐れがあります。また小さい部分入れ歯の場合、そのまま排水溝へ落ちてしまう事もあります。そのため、洗う際には洗面器などに水をはった状態でいきましょう。

※熱湯は入れ歯が変形してしまうので使用を避けましょう。



- ② 大きくて柔らかい部分で入れ歯の広い面と歯の部分を磨く。
- ③ 小さくて硬い部分で裏側の溝を磨く。



※歯磨き粉は使わないように！多くの歯磨き粉には研磨剤を含有しています。歯磨き粉を使うと入れ歯が削れてしまいます。

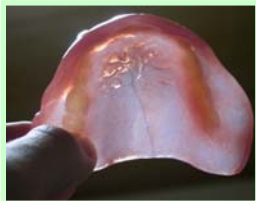
### ④バネの部分は力を入れすぎないように洗う。

バネの部分を持つと、変形の恐れがあるので、プラスチックの部分を持って洗うようにしましょう。



### ⑤洗い終わったら、光にかざしてキズやヒビなどがないか点検する。

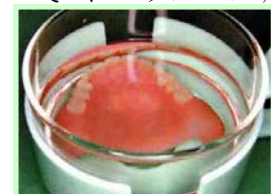
もしヒビなどがあつた場合、破損や怪我の原因になるので、早めに歯科医院へ相談するようにしましょう。



### ⑥使用しない時には専用の入れ歯ケースを決め、水を張った状態で保管する。

保管の際ティッシュ等にくるんでおくと、乾燥による変形や紛失の原因になってしまいます。

※一週間に2〜3回程度入れ歯洗浄剤を使いましょう。洗うだけでは取れない細菌や匂い、着色等を取ることができま



最後に、皆様の周りにいらつしやる入れ歯をお使いの方々にはきちんと清掃・お手入れをされていますか？入れ歯は体の一部です。大切に取り扱い扱っていただくよう啓蒙していただくと幸いです。

## ペット紹介のコーナー



今回は鬼塚先生の飼っているオカメインコのウロちゃん2歳の雌です。ネーミングはペット屋のおじさんが、ウロウロするからウロちゃんと呼びました。性格はとても寂しがり屋。好きなおもちゃは輪ゴムと爪楊枝、一日中噛んで遊んでいるとのこと。部屋の中では放し飼い。自由気ままのウロちゃんでした。